

2012.02.02「ビデオレタージャックに負けずに頑張ります」

こんにちは、参議院議員の西田昌司です。今日は1月31日です。みなさんご存じのように昨日、30日に、私のshojinishidaチャンネル、youtubeビデオレターが何者かに乗っ取られました。皆様方には大変ご迷惑をおかけしました。私も朝、いつものように起きまして、インターネットで色んな情報を見ていましたときに、皆さま方からの投稿で気がつきました。そして、すぐに、事務所のほうからyoutube、Google、参議院、そして警察のほうにも連絡しまして、明らかに故意な言論妨害ですから、徹底的に取り締まりをして犯人を見つけ出してほしいということで、被害届を出すことにしています。今日も警察の聴取を受けて、正式にそういう手続きをしますけれども、非常にけしからんことだと思っています。このyoutubeビデオレター自体、私が国会議員になってから、毎週発信してきているのは、マスコミではまともに情報が国民に直接届けられない、国会においても大事なことがほとんど伝わらないからなのであります。そこで、私も微力ですが日頃感じていること、また国会の情勢も含め様々なことを、このビデオレターを通じて皆様方に直接発信をさせていただいたのです。けれども、それが出来なくなるということは、大変な言論妨害もはなはだしいわけです。しかし、お陰さまで、googleのほうも、これから本国のアメリカの方と調整し、もう一度チャンネル復活ということにさせていただくようになるようであります。しかし、それまでの間に時間がかかりますので、仮の

アカウントで復旧するまでの間、皆様方にこうして情報をお伝えしたいと思います。ただし、これは仮のアカウントですので、十分以内でないと更新できないということなので、幾分短めのビデオレターになりますことをお許しいただきたいと思います。

これはまだ報道されていませんけれども、昨日のこの事件、これは私一人に起きたことではないようです。それぞれ、保守系の有名な先生方が何人か、同じようにホームページが改竄され、twitter が潰され、被害を受けられているようです。ですから、おそらく組織的に、しかも保守系の言論人、政治家を狙って犯行が行われているのではないか、ということです。それぞれの方のプライバシーがあるのでお名前はふせますが、いずれこうしたことも明らかになってくると思います。そう考えますと、本当に恐ろしいサイバーテロが今行われているわけです。私も、自分の事務所のアカウントの管理がもう少し、こういうことに対応できるように厳しくチェックしていこうと思います。

それに致しましても、このような国会議員に対する言論弾圧、議論を封殺するものがあることは、忌々しき事態です。一方で逆にいいますと、冒頭言ったようにマスコミで書かない、報道しないものが我々の手によって皆様方に届けられることに対して、非常に脅威を感じている人間がいるということなのです。そして、ありがたいことに、今のチャンネルは仮ながら準備はできておりますし、これからもやっていきたいと思います。いずれに致しましても、今回の問

題はマスコミの今までの報道姿勢、そのものにも問題があると思っています。新聞などでは報道されているようですが、テレビなどでは一切報じられていません。私の国会の質問も、国会中継のときは報じられていますが、ニュースなどではほとんど報じられていなかったわけですが、何かそこに意図が隠れているようにならないのです。けれども、今回も同じように、案の定テレビでは報じられなかったということです。これが民主主義、報道に対する大変な問題だということなのですが、そのこと自身どうも彼らは気がついていないようです。そういうことも含めて、時間があれば国会でも、この問題は私自身で取り上げたいと思っているのであります。

そして、最後になりますが、今日は午前が衆議院、午後が参議院で集中審議が執り行われます。衆参と第四次補正予算の審議がされていますが、いずれにいたしましても議論をするに値しません。議論というのは、お互いが自分たちの意見を述べて、それについてお互いが議論しあうものです。しかし、その自分たちの意見の根拠となっているもの、税と社会保障の一体改革はその典型ですが、その根拠となっている数字も見せないで、いきなり増税だと言います。もともと、三年前、四年前の選挙では民主党はしなくてもいいと言っていた税制改革ですが、今になって自民党も同じことを言っていたのだから問題ないじゃないか、というのではなく、なぜ民主党は三年前、四年前の選挙の時はしなくて良いと言っていたのか、彼らがその政策を推進することを決めた根拠は何

かと聞いているのです。つまり、国会が議論の場であるならば、意見には全部根拠があるわけですが、我々がその根拠を示せと言ったら、民主党の中の内部資料だから出せない、と言います。この問題について我々は何度も予算委員会の中で追及していますが、マスコミはそのことについて報じたことはありません。彼らが言っているのは目先の問題で、結局民主党も自民党と同じことを言っていて、社会保障と税の一体改革をしなくてはならない、そしてそれは一番大きな問題なのだから、一緒に仕事をするのが自民党の仕事じゃないかという論調なのですが、このように民主党政権の詭弁、ペテンを後押しするようなことを平気で言うのです。

ですから、私は今のマスコミでは政治を変えられないと思っております。ですから、これからも国会の中はもちろんですけれども、このようなビデオレター一等を通じてですね、皆さま方に正しい情報を伝えていきたいと思っております。今日は十分の範囲内ですから、この程度で終わりますけれども、超人大陸などを通じて皆さま方にこの問題をしっかりと伝えていきたいと思っております。昨日は皆様方に散々お騒がせしましたが、十分内の限られた形ではありますけれども、これからもしっかりと発信して参りたいと思っておりますので、よろしくご支援のほどお願いします。

ありがとうございました。